

第三十八回名城大学古武道大会について

名城大学体育会居合道部 主将 袴田 文美

平成二十七年七月五日、名城大学体育館内にて第三十八回古武道大会が、名城大学体育会居合道部の主催により開催致しました。当大会には、一般社団法人大日本武徳会、中日新聞社、そして名城大学校友会の御後援を受け、大日本武徳会代表理事濱田鉄心先生の祝辞を頂きました。

名城大学居合道部では四月から新入部員三名を加え、部員八名で古武道大会に向けて練習・運営に取り組んできました。

今日では大学生での古武道人口の減少がささやかれており、今大会でも少人数での参加という団体がございました。しかし当日の古武道大会は活気に溢れ、古武道人口の減少を感じさせないものでありました。これからも今大会での活気に負けないよう日々の練習に取り組み、学生という立場から古武道を盛り上げていけたらと思います。

最後になりましたが、大日本武徳会のご協力により今大会も無事三十八回大会を終えることができたことに深く感謝申し上げますとともに、一般社団法人大日本武徳会のご繁栄をお祈り申し上げます。

